

# 御 ONJUKU 宿

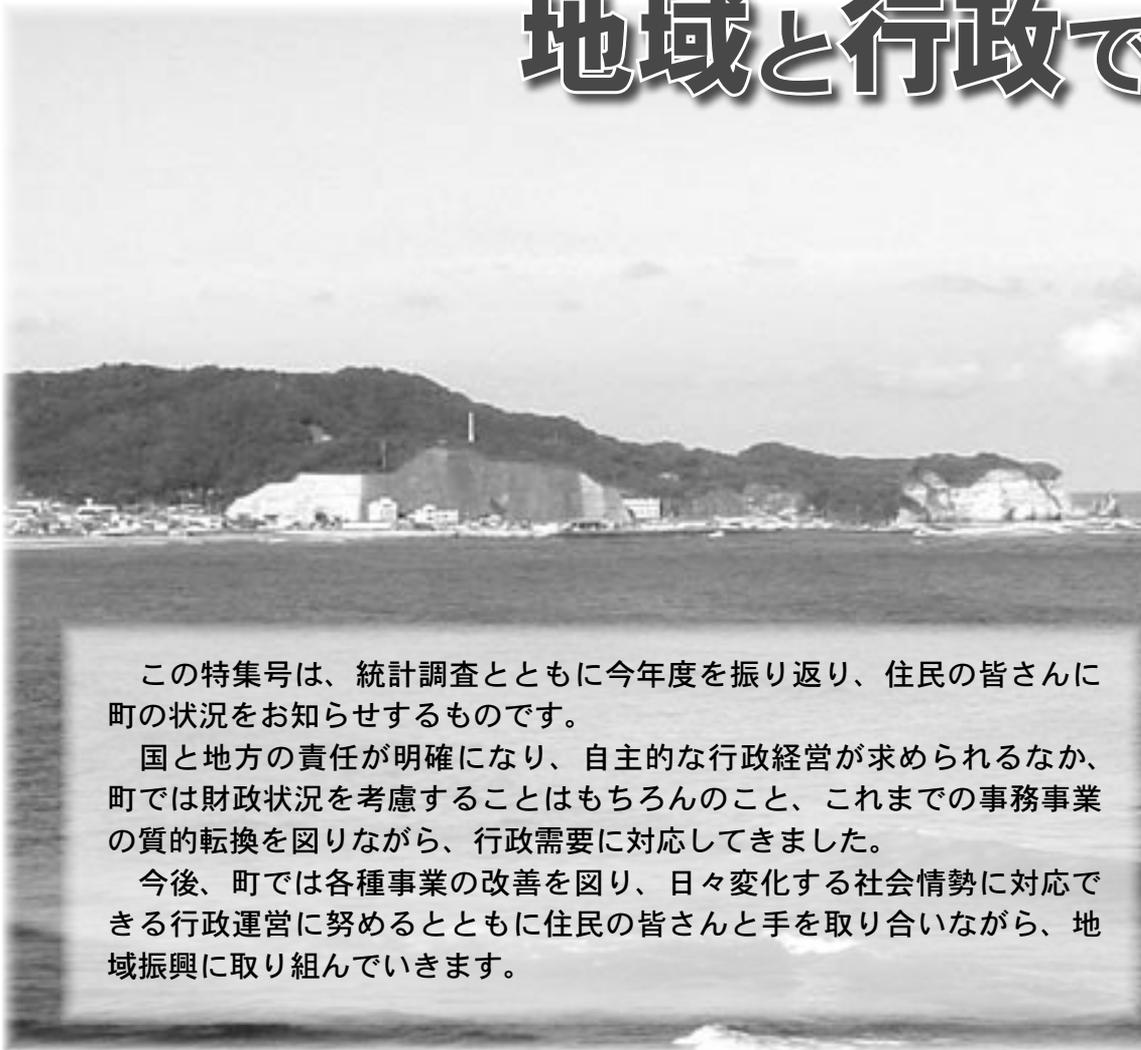
No.525

町勢  
特集号

2006.平成18年



# 地域と行政で 二人三脚のまちづくり



この特集号は、統計調査とともに今年度を振り返り、住民の皆さんに町の状況をお知らせするものです。

国と地方の責任が明確になり、自主的な行政経営が求められるなか、町では財政状況を考慮することはもちろんのこと、これまでの事務事業の質的転換を図りながら、行政需要に対応してきました。

今後、町では各種事業の改善を図り、日々変化する社会情勢に対応できる行政運営に努めるとともに住民の皆さんと手を取り合いながら、地域振興に取り組んでいきます。

2006

町勢特集号目次

■ 行	政	行政と地域が一体となって地域改革を推進	4
■ 消	防	安全で安心して暮らせるまちづくりの推進	5
■ 水	道	安定した給水を目指して	5
■ 農	業	農家の方々と共に農業振興を進めます	6
■ 水	産	御宿岩和田産の「千葉ブランド水産物」	7
■ 商	工 業	町の魅力を引き出す取り組み	7
■ 観	光	地域の魅力を最大に発揮し、観光客の誘致を図る	8
■ 環	境	きれいな町は自覚と心掛けで！	9
■ 福	祉	充実した福祉サービスに努めます	10
■ 戸	籍	住民基本台帳の閲覧を制限	11
■ 建	設	生活に密接した施設整備	11
■ 教	育	地域と連携して教育環境の充実を図ります	12
■ 公	民 館	大学出前講座で学習機会の充実	13
■ B & G	海洋センター	笑顔で楽しく健康・体力づくり	13
■ 御 宿 小 学 校		準備着々両校統合	14
■ 岩 和 田 小 学 校		新たな旅立ちに向けて！	14
■ 布 施 小 学 校		地域の協力による健康で思いやりの心を持つ児童に	15
■ 御 宿 中 学 校		豊かな人間関係づくりのために	15
■ 資	料 編		16～31

# 町の動き

## 【4月】

- 町内各保育所入所式、各小学校・中学校入学式
- 町内各小中学校交通安全教室
- ふれあい農業（田植え）

## 【5月】

- 消防団統一訓練
- 町内各保育所交通安全教室
- 春季軟式野球大会

## 【6月】

- 町民チャリティゴルフ大会
- 全日本ライフセービング種目別選手権大会
- よい歯のコンクール
- 高齢者スポーツ大会
- 夷隅支部消防操法大会
- ふれあい給食
- 浅間祭

## 【7月】

- 海開き
- プール開き
- 青少年つどい大会
- メキシコ少年野球団ホームステイ
- インターナショナルライフセービングカップ
- 高齢者パークゴルフ大会
- 海と山の子交流会

## 【8月】

- 花火大会
- 2006ビーチバレーボール・ムーンカップ in 御宿
- 水道の日体験教室

## 【9月】

- 御宿台自主防災会及び町内各地区防災訓練
- ふれあい農業（稲刈り）
- 町内各小学校・中学校体育祭
- 伊勢えび祭り
- 町敬老会
- 全日本学生ライフセービング大会

## 【10月】

- 町秋季野球大会
- 町内各保育所運動会
- 町体育祭
- 駅からハイキング

## 【11月】

- 町文化祭
- スポーツ競技大会
- 合同七つ子祝い
- 中学生社会体験学習

## 【12月】

- 町営プールにてイルミネーション点灯
- 渚の火祭り



ふれあい農業



御宿台地区自主防災会の防災訓練



町体育祭

# これまでの取り組み

## 行政

### 行政と地域が一体となって 地域改革を推進

自ら考え、決断できる自立した地方自治体の構築を目指すため、国においては地方分権一括法の施行や三位一体改革などの地方分権改革を強く推進してきました。

こうした改革から、国と

地方の責任の明確化、地方の財源構造の転換などが図られ、地方自治体は、基礎的行政サービスを維持しつつ、地域の実情に合わせた自主的な行政経営をすべきものとされてきました。しかし、真の地

方分権の実現にはさらなる改革が必要とされており、

町では、時代の歩みと歩調を合わせるとともに、住民要望への的確な対応や町の情勢に配慮した行政経営を行うための施策の一つとして、行政改革大綱や御宿町基本計画を策定し、順次見直しを行っています。

今年度は「開かれた行政と協働のまちづくり」に主眼を置いた第4次行政改革大綱の2年目を迎え、昨年度からの人材育成施策を拡充したほか、庁内組織を10課1局1室から8課1局に再編し、組織の効率化に取り組みました。また、原則お金をかけずに事業を行う「ゼロ予算事業」も継続し、最小の経費で住民サービスへの維持向上、まちの活性化に努めたところです。

今後、御宿町が自立して



能力開発を目指した職員研修

いくには、行政機関としてさらなる行財政改革に努めるとともに、行政と地域が同じ方向性を持ち、一体して地域社会を振興していくことが必要と考えます。

行政と地域住民がその役割を分担することで、双方の活動が相乗効果を得られるよう行政の枠を超えた地域改革を推進していきます。



## 消 防

### 安全で安心して暮らせる

### まちづくりの推進

まちの防災の要である消防団は、火災や地震、台風等から、住民の生命、身体、財産を守るため、各種訓練や研修を通じ、資質向上に積極的に取り組むとともに、夜警などの警戒活動を実施しております。

防災面では、「自らの地域

は自らで守る」という精神で御宿台区自主防災会が本年度結成されました。

9月の防災訓練では、町内全区の自主防災会で消防署や地元消防団員の指導のもと、初期消火訓練などを実施し、自主防災力の向上及び防災意識の高揚を図りました。

今後も関係機関の連携強化や津波ハザードマップの作成等防災情報の提供に努め「災害につよいまちづくり」を推進します。

また、国民保護協議会を設置し、武力攻撃などの緊急事態に備え迅速な情報の伝達や避難をするための計画を今年度中に策定することとしております。

### 防犯対策・交通安全

町では、犯罪のない安全で安心なまちづくりを目的に「御宿町防犯まちづくり条例」を4月に施行し、更に具体的活動の指標となる「防犯まちづくり計画」を策定しました。

昨今、子どもを狙った犯罪が増加しており、通学路を中心に、区役員や学校関係者、町職員が協働により防犯パトロールを実施しております。

今後は、防犯推進会議や各種防犯活動を通じ、町、町民、事業者及び自治会等、地域全体で防犯活動を推進していきたいと考えます。

交通安全では、交通安全協会や交通安全推進隊の協力により、生徒児童の登下校時における交通安全の確保のための交通指導が行われています。

今後、住民の皆さんと更なる協働のまちづくりを行うことで安全で安心して暮らせる安全なまちづくりの推進に努めてまいります。

## 水 道

### 安定した給水を目指して

水道事業は、住民の皆さまに安全でおいしい水道水を安定してお届けするため、施設整備をはじめ、サービスの向上や業務の効率化に努めています。

今年度は赤水等発生対策として、御宿台地先の第1配水池の清掃作業を実施し、水質の安定供給をすることができました。またより「おいしい水」を供給するために、活性炭注入設備の設置やポンプ施設の修繕などを行いました。

水道事業について、皆さまに少しでも身近な水道となるため「水道の1日」と題し、親子を対象とした浄水場、ダム等の見学会及び家庭でできる漏水チェック等を実施しました。

今後も、引き続き安定給水を図るため、給水管の取替工事や施設の維持管理を重点的に順次実施しながら経営改善と合理化を図ります。

# 農 業

## 農家の方々と共に 農業振興を進めます

### 地域農業の発展を目指して

生産基盤の未整備や就労者の高齢化、後継者不足などから遊休農地が増加する傾向にあります。

このような状況を改善するため、実谷・七本・上布施地区で進めている中山間地域総合整備事業の実行委員会が発足しました。この中に4つの専門委員会を設置し、地区の農業をどう守っていくかなど具体的な話し合いがなされています。

一方、水田農業政策として、地域の作物戦略、販売、水田の利活用、担い手の育成等の将来方向を明確にする地域の水田農業全体のビジョンを作成しており、安全で安心な農業展開が行われるよう農業者の皆さまと共に考えていきます。



者以外の方が野菜や草花を栽培して、自然と触れ合うとともに、農業に対する理解を深めるため、今年度も継続して実施しました。

特産品として推進しているヤーコンにもっと親しんでもらうため、「ヤーコン・オーナー制」に初めて取り組みました。これは、契約した区画でヤーコンを収穫して持ち帰ってもらうもので、ご家族での応募参加がありました。また、昨年からの課題であ

スーパー店頭でヤーコンの試食販売



った調理方法の周知として、生産者組合によるスーパー店頭での試食販売が行われ、お客様へ食べ方や保存方法などのアドバイスがされました。

今後は生産者と連携して生産・消費の振興を図り、地域への定着、販路の拡大を目指します。

### 有害鳥獣による 被害防止対策

県中・南部ではイノシシやサルなどの野生鳥獣による農地への被害が増加しており、町でも年々被害が拡大傾向にあります。中でもイノシシによる被害が甚大なことから、農地を守る対策として、平成17年度から行っている防護柵の設置補助のほか、猟友会による猟銃でのイノシシの一斉捕獲を3月から10月の間に計6回実施しました。年間を通じ仕掛けていたわなの捕獲頭数と一斉捕獲の頭数とを合わせ、4月から12月現在で前年を大幅に上回る50頭ほどが捕獲されています。

今後も農地を保護するため、防護と捕獲を組み合わせた有害鳥獣対策を行っていきます。



## 水産

### 御宿岩和田産の 「千葉ブランド水産物」



「外房あわび」、「外房イセエビ」を御宿岩和田産として認定していただきました

全国に誇れる県産品を重点的にPRすることにより、「千葉のさかな」全体のイメージアップ、消費拡大、魚価向上につなげようと、「千葉ブランド水産物」認定が11月に実施されました。

こうした県の動きに呼応し、町及び御宿岩和田漁業協同組合では、地元特産品を地

産地消あるいは直接消費者のもとへ届ける体制づくりを関係諸団体と調整し、「あわび」「イセエビ」の2品を「千葉ブランド水産物」として認定していただきました。

今後はこれらの水産物をイベント等でアピールすること

られる体制を関係団体で確立したいと考えます。

また、これまでもあわび・ヒラメなどの種苗放流事業を実施していますが、効率的資源維持ができるよう漁協と協力して栽培漁業の在り方を検討・推進し、特産物の安定供給に努めていきます。

一方、漁業者の就労環境改善のため実施している岩和田漁港の整備も、今年度から漁村再生交付金事業により計画的に進めています。

## 商工業

### 町の魅力を引き出す取り組み



イベントに合わせてのパラソルマーケット

毎年夏に行われている商工会青年部運営の「パラソルマーケット&ジャズコンサート」は、今年は相乗効果を狙い伊勢えび祭りのメインイベントでコンサートが行なわれたほか、伊勢えび直売日に合わせてパラソルマーケットが開催されました。イベントに来たお客様にも喜ばれる、活気に満ちたイベントとなりました。

また、10月には毎年恒例となった町商工会主催の「ONJUKUまねかコミュニティ」が開催され、町内約20ヶ所のギャラリーでの作品の展示や、体験教室が開かれました。参加型ギャラリーの一つ、海洋生物環境研究所では、2日間にわたり海藻の押葉しおり作りや潜水服の試着、アオギスとミヤコタナゴの紹介などが行われました。

今後も御宿町の魅力を再発見できるような商工業の取り組みを積極的に支援していきます。

## 観 光

## 地域の魅力を最大に発揮し、観光客の誘致を図る



インターナショナル  
ライフセービングカップ2006



各ライフセービング大会では  
子ども向けのコーナーもあります

本町に訪れる年間観光客数の大半を占める夏季の観光客数は、好天に恵まれ海水浴客は若干増加したものの町営プールの入場者数は昨年より減少しました。

また、海水浴場は平成10年より9年連続で海水浴場開設期間中の水難死亡事故0件の記録を更新いたしました。来季の10年連続を目指し、いっそう気を引き締め、安全で快適な海水浴場運営のため、関係者と協力し遊泳客への安全と安心の確保に取り組んでいきます。

町では、夏季だけではなく通年型観光誘客活動のため、地域資源・特産を活用した様々なイベントを開催しています。

町の財産である美しい海岸では、ライフセービング大会を3回開催いたしました。

6月に、2年連続となる「全日本ライフセービング種目別選手権大会」、7月は日本を含む世界5カ国の対抗戦「三洋物産インターナショナルライフセービングカップ2006」、9月には5年連続10回目となる「全日本ライフセービング学生選手権大会」が行われたほか、8月には日本最大規模382チーム、1,584名が参加した「ビーチバレーボール大会」を開催、熱戦が繰り広げられました。

また、9月から10月にかけて地域特産物を活用した「伊勢えび祭り」を開催、大変な盛況を見せました。10月は町内の自然や史跡を見ながらハイキングを行うJRとの共催イベント「駅からハイキング」、12月は町営プールから砂丘橋まで、電球数約1万球

を使用したイルミネーションを点灯させ、冬の夜景を幻想的に彩り、大晦日には「渚の火祭り」を開催予定。中央海岸に設置され勇壮に燃え上がる大焚松の炎に1年を振り返り、希望に満ちた新年を願うものです。

来年（平成19年2月から4月）は、千葉県とJR6社がタイアップし、全国から千葉県に集中的に誘客活動を展開する「ちばデステイネーションキャンペーン（通称ちばDC）」がいよいよ開催されます。

開催期間中は、千葉県に多数の観光客が訪れる事が期待され、町ではこの期間中に「伊勢えび祭り」や「お魚ウィークス&月の沙漠童謡大会」、「青空市」等を開催し、積極的な誘客活動を展開する予定です。

今後は、地域資源や特産などをさらに有効活用するため、各種関係団体との連携を密にし、協力体制を強化、地域の魅力を最大に発揮できるよう十分検討したうえでイベント等を開催、交流人口の増加に努めていきます。

## 環 境

きれいな町は自覚と心掛けで！



ごみやエネルギー使用量を減らし、二酸化炭素の排出を抑制しましょう

石油エネルギー過度な使用は、二酸化炭素の排出により地球温暖化や大気汚染につながります。また、限りある資源を有効に使い、次の時代に残すためにも、環境に及ぼす影響を意識し、一人ひとりが二酸化炭素の排出抑制を自覚

しなければなりません。

同様にごみの排出についても18年度は、前年と比較してほとんど横ばいの状況で推移しています。町民1人あたりの生活ごみの1日排出量は、1,174gとなり、県平均の728gと比較すると61%も多く、ごみ減量化に取り組まなければなりません。

ごみを減らす工夫としては、①物を大切に長く使う。②購入する物を厳選し、必要な物を必要な量だけにする。

### 環境保全も一人ひとりの心掛け

環境保全対策については、今年も公共施設や海岸を中心に環境整備員により清掃を実施しています。また、海岸については、ビーチクリーナーによる清掃も年間を通して実施しています。さらに毎月第3日曜日の「町民清掃の日」を利用し、ご自宅の周辺の美化活動に参加いただいているところですが、今後とも皆さまのご協力をお願いします。犬や猫を飼っている方もルールを守りご近所の迷惑

③普段何気なく捨てているごみについても古紙や資源物を分別して出す。④生ごみ類についても、調理したものを残さず消費する。などの心掛けが重要です。

町では、ごみの減量化のため、生ごみ処理機やコンポストを購入する世帯に対して補助金を出しているほか、学校、子ども会等の団体が行う資源ごみの回収に当たり有価物回収補助金を設け、ごみの減量化を推進しています。



分別整理されたリサイクルステーション内

リサイクルステーションや美化ステーションをきれいに利用しましょう

リサイクルステーションや美化ステーションの利用方法も一部でルールが守られていない所も見受けられます。また、一度混ぜた資源やごみは分別整理しないと片付きません。資源ごみはリサイクルできる有価物でもあるので、決められた方法により適切に分別するよう、ご協力をお願いします。

## 福祉

### 充実した福祉サービスに 努めます



高齢者スポーツ大会の様子

#### 高齢者福祉

御宿町は、人口8,141人のうち、65歳以上の人口は2,976人となり、高齢化率は36%に達しました。

このようななか、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に沿って福祉施策を推進しています。

町が社会福祉協議会に委託している在宅介護支援センターでは、日常生活における不

安解消や介護予防などのアドバイス・相談を24時間体制で受け付けています。

高齢者の生きがいづくりとして、老人クラブの活動の活性化やスポーツ大会・囲碁将棋大会を開催しています。

高齢者を介護する家族に対しては、経済的負担の軽減のため、家族介護用品給付券の支給のほか、ひとり暮らしの高齢者に対する緊急通報装置の設置事業など、充実した各種の福祉事業を行っています。

#### 障害者福祉

平成18年10月から障害者自立支援法に基づき、身体・知的・精神障害を一元化し、町が実施主体となつて障害福祉サービスを実施しています。サービスの内容は、介護給

#### 介護

平成18年3月、高齢者保健福祉計画の見直しとともに「第3期介護保険事業計画」を策定し、平成20年度までの改定保険料額が決定されました。

全国的な保険料の上昇が見られる中、御宿町では事業の適正運営に努め、県下では3番目に低い基準額に抑えることができました。

また、積極的介護予防への取り組みが介護保険法に位置づけられ、御宿町でも地域支援事業がスタートしました。一般高齢者を対象とした介護予防普及啓発を目的とした「鶴亀教室」では、海洋センターでの運動講習と保健師・管理栄養士による介護予防に



付（居宅介護・短期入所等）訓練等給付（自立訓練・就労移行支援等）・自立支援医療・補装具・地域生活支援事業（日常生活用具の給付・移動支援等）となっています。今後は、障害福祉計画を作成し、計画に沿ったサービスの充実に努めます。

関するの講話がプログラムされています。

この他、療養や家族介護、サービスの利用についてなど、高齢者の総合相談・支援を行なうため、在宅介護支援センター（御宿町社会福祉協議会委託）職員・社会福祉士・保健師・関係事業者等が連携して活動しています。

#### 保健衛生・児童福祉

御宿町では40歳以上人口が70%を占めており、基本健康診査・がん検診費用の一部を受診者に負担していただくことにより、事業の継続と相談・教育事業の充実を図ることとなりました。

また、高齢者を対象とした地域支援事業の創設を受けて、これまでの40歳以上の方を対象とした保健事業の見直しを行い、自主的に介護予防に取り組み「はつらつ教室」と壮年期からの介護予防をテーマとした「新・リハビリ教室」を開始しました。また、近年問題視されているメタボリックシンドロームに着目した「ヘルシー減量教室」も実施しました。今年度から課の再編により保育や児童館運営事業等を保健福祉課で所管することになり、これまでの乳幼児の健康づくり事業と連携し、子育て支援に努めています。

## 戸 籍

### 住民基本台帳の閲覧を制限

平成18年11月から、住民基本台帳法が改正され、住民基本台帳の閲覧が大幅に制限されるようになりました。

これはダイレクトメール業者の大量閲覧や犯罪から個人情報を守るために改正されたもので、11月以降は、閲覧ができるのは国や地方公共団体と世論調査や地域福祉活動など、公益性が高いと認められる場合や訴訟や自分に直接関連があつて特別に認められる場合に限られ、営利目的の閲覧はできなくなりました。

また住民班の窓口では「なりすまし」などの不正を防ぐため、届出の際に本人確認を行つていきますのでご協力をお願いします。

近頃ではいろいろな手続きで本人確認が必要になっていきます。写真付きの住民基本台帳カードは運転免許証やパスポートと同様に公的証明書として利用できますのでご活用ください。

## 建 設

### 生活に密接した施設整備

今年度の道路改良事業として、県道勝浦布施大原線のバイパスの取付部分の町道0106号線(実谷)改良工事を実施しています。

また、町道0105号線(役場入口付近)の平成17年度の用地買収区間の工事を実施しています。排水整備事業では、町道3036号線等2路線の排水整備工事を実施しました。道路維持事業として、1036号線、5056号線の舗装修繕工事を実施しました。河川維持管理事業として、前年度より引き続き裾無川の河川整備工事を実施しました。また、職員で対応できる舗装の補修や道路清掃草刈等についても、出来るだけ迅速に対応しています。

住民の日常生活に関連する要望も可能な限り早期に対応しています。道路・河川等の管理・補修事業は土木委員や



改良工事が進む町道0106号線(実谷)

地域住民との協働による管理が出来るよう事業展開をしています。

町営住宅は、岩和田団地の火災警報器の設置事業や矢田団地の補修工事を実施しました。また、今後においては、矢田団地の屋根の防水工事を実施します。

県地域整備センターの関連事業では、次の工事が行われています。

上布施地区の県道勝浦布施大原線の大原境から新宿交差点までの間の歩道整備、久保地区の県道夷隅御宿線の勝浦若潮高校から久保橋までの間の歩道整備を含めた道路改良、上布施勝浦線の道路改良、県道勝浦布施大原線バイパスの実谷地先の事業も実施しています。県事業については今後も事業促進に向け要望して行きます。

## 教育

### 地域と連携して 教育環境の充実を図ります

教育委員会では、平成18年度の教育行政基本施策に、次のように基本目標を定め、各種施策を推進しています。

○21世紀を担う児童生徒の『生きる力』を育み、心豊かなたくましい人間性を育てる学校教育を推進する。

○町民一人ひとりが生涯を通じていつでも学習できる生涯教育をめざし、その学習環境や内容の充実を図り、香り高い町民文化の創造と発展に努める。



#### 御宿小学校と 岩和田小学校の統合

平成19年4月1日に御宿小学校と岩和田小学校が統合します。この統合は、児童数の減少により学級の適正規模を維持するためのもので、本年度は、学校関係者による統合準備委員会を開催し、統合後の日課時刻表や年間行事予定をはじめ、通学時間やクラブ活動に至る学校生活に関する調整を行いました。この結果については、冊子「統合後の学校生活について」を作成し、保護者の皆さまに説明をすることになります。

御宿小学校では、統合に向けて増加教室の整備が進められています。明治七年の創立以来一三三年を数える岩和田小学校の閉校式は、平成十九年の三月に予定しています。

#### 義務教育施設整備

昨年末に完成した御宿中学校では、新校舎での多機能性を活かした授業を展開しています。海と山の子交流会では、交歓会を中学校を会場に

開催しました。御宿中学校の

生徒が野沢温泉村中学校の生徒に、多目的ホールで歌を贈った後、班ごとに校内を案内するなど、交流を深めました。また、本年度は、現在、屋内運動場、柔剣道場、野球場、陸上トラック、テニスコートの実施設計に取り組んでいます。そのほか、御宿小学校と布施小学校で耐震診断を実施しています。

#### 地域力との連携

学校教育を取り巻く環境の変化に対応し、安全で安心な教育環境の実現に向けて、関係機関と連携を進めています。各小中学校では、地域ぐるみで児童生徒の安全を守るため、スクールガードやPTAの皆さまが中心となって、子どもを見守る活動を行っています。また、地域の皆さまや保護者の皆さまとの連携の取り組みとして、学校開放を設けるほか、家庭教育学級や高齢者ふれあい学級、ボランティアによるパソコンクラブの活動など、地域力を活かした様々な取り組みを行っています。

ます。

放課後にも、地域の皆さんが先生となって、公民館で「わいわい教室」を開催しています。

また、本年度は外国語指導助手を新たに南半球のニュージーランドから招きました。中学校の英語の授業を始め、小学校や保育所、公民館の英語教室での学習に取り組んでいます。

#### 生涯教育の推進

公民館では、生涯学習の場として、公民館教室を9教室、5講座開催しています。音楽や芸術活動を中心とした自主活動グループも25団体活動しています。自主グループの出席者が中心となって、多数の作品展示や音楽芸能の発表など、文化祭を開催しました。

また、町の文化財保護のため、平成6年から進めてきた、町内の寺院の仏像調査の資料のとりまとめを行っています。

# 公 民 館

## 大学出前講座で学習機会の充実

昨年引き続き公民館では様々な講座を開催しています。城西国際大学と共催による公開講座を通し、今年度は身近で、関心のある「生活とくすり」をテーマとした講義のほか、公民館独自の企画で本町在住する薬剤師にもお話をしていた。機会をもちました。



昆虫採集など自然とふれあう自然体験教室

子ども自然体験教室や山の学校は今年度新規の講座です。「自然っていいな」をテーマに公民館周辺の草花や昆虫の採集、観察など子どもをひくものばかりでした。又、山の学校では、竹の器を作り、流し素麺の体験をすることもできました。そして、放課後を利用しました「子どもわいわい教室」やヨーガ等、いろいろな体験をつみ重ねています。

公民館を拠点としている自クラブは文化祭の活動は勿論のこと、わいわい教室の講師を務めるなど大いに活動の幅を広げています。また、体育協会では4年ぶりに実施の体育祭を通して、健康増進とスポーツ振興に努めました。今後も皆さまに愛される公民館づくりを目指します。

### B & G 海洋センター

## 笑顔で楽しく 健康・体力づくり

B & G 海洋センターでは、幼児から高齢者の方まで、体育館やプールを活用し、健康・体力の向上を目指しています。

現代の子供たちは、遊び場の減少やTVゲーム・パソコンの普及により運動能力が低下しているようです。幼児期の運動経験は生涯の運動習慣にも大きく影響するといわれています。いろいろな運動を経験し、楽しみながらリズム感やバランス感覚などを身につける教室を実施しました。



楽しみながらリズム感やバランスを身につけます

笑顔で楽しく

町には、パークゴルフ場・テニス場・野球場・体育館・プールなど、いろいろな運動施設があり、予約をすれば気軽に利用できます。家族や友達と一緒にスポーツを楽しんでみてはいかがでしょうか。

**宿 校**  
**御 小 学**

**準備着々 両校統合**

本校では、「心身ともに健康で、知性と徳性を備えた心豊かなたくましい児童を育成する」といった学校教育目標の具体化に向けて日々の教育活動に取り組んでいます。

本年度の最大の取り組みは来年度の岩和田小学校との統合を視野に入れた教育活動を展開していることです。その一つが毎月全学年による交流教育です。岩和田小と交互に行き来し、合同プールやカルタ大会、スポーツ大会と人間関係づくりに主眼をおいて行っています。

また、千葉県教育委員会の指定を受け『豊かな心をはぐくむ教育を推進する実践研究校』に指定され、4月より活動してきました。特に、「いのちを大切にすることを全児童に行い、いのちの重さとその大切にする事等の意識の高揚を図っています。



岩和田小学校とのイモ掘り交流学習

最後に今年度6月から全児童愛護会員による子どもの安全対策の取り組みを地区ごとに精力的に行っていたいいます。お蔭様で本校の児童についての事故は皆無であり保護者の皆さまの実践に感謝しています。

さらに、信頼される学校をめざして、元気一杯の子どもづくりに邁進して行きます。

**岩 和 田 小 学 校**  
**新たな旅立ち**  
**に向けて！**

岩和田小学校は平成19年3月末日で閉校になります。明治7年2月の創立以来、実に133年もの歴史を刻んできましたが、平成19年4月1日に御宿小学校と統合します。これまで地域の皆さまから多大な御支援をいただいておりますが、子供たちの新たな旅立ちに対して変わらぬ御支援をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

学校では、「やればできるーかしこく、やさしく、たくましくー」の教育目標のもと教育活動の充実に努めつつ、統合に向けた準備を進めています。その一端を5つの経営重点から紹介します。

- 一 確かな学力の向上のために  
読む力・書く力を高めるために音読や名作暗唱・書く活動などを重視しています。また、国語や算数の「がんばりカード」を活用して基礎基本の定着を図っています。
- 二 豊かな心・たくましい心身を育むために  
いろいろな活動の場を設けて子供たちの体験を重視し、一人ひとりの良いところを認め合うように努めています。特に、生き物の飼育・健康の大切さを考える場、野菜の栽培・調理などを重視しています。子供たちが栽培する野菜が大きく育ち、どんな料理ができるか楽しみです。
- 三 キャリア教育を推進するために  
いろいろな地域の方に接してお話を伺うことで将来への夢や希望を育みます。また、校外学習を増やしたり、読み物教材を通して様々な人の生き方にふれたりする学習に努めています。
- 四 安全で開かれた教育を推進するために  
夏休みに地域開放講座を

2回開催しました。また、長期休業中の図書室開放を進めて、読書や自主学習を支援します。また、安全を守るため各種訓練の実施や職員による校内巡視・交通安全指導やPTAによるパトロールなど安全確保に努めています。

五 円滑な学校統合を進めるために  
御宿小学校との交流授業を月1回程度行っています。だいが名前を覚え、友達の輪が広がっています。また、学校統合準備委員会で新しい学校づくりも進めています。さらに、閉校に向けて学校や地域の歴史・文化等を調べたり、楽しい行事を企画したりして良い思い出づくりを進めています。



郡市音楽発表会での全校児童と職員による岩和田小メモリアルソングの発表

## 布施小学校

地域の協力による  
健康で思いやりの心  
を持つ児童に



アヤトリをして音の遊びを楽しんでいます

布施小学校では、昨年度から毎月第1火曜日を「学校開放日」としています。保護者や地域の方々に子どもたちの元気な様子をご覧いただくためにです。日頃子どもたちは、様々な場面で地域の方々にお世話になっています。子どもたちに本の読みかせをしていただいたり、郷土に伝わるお話や料理を教えてくださいたり、時には、地域の先生として実際の授業もしていただくこともあります。

さて、今年も11月に「布施まつり」を開催しました。これは、5年生が行った農業体験によって収穫したもち米を使って行う布施小の大きなイベントです。日頃子どもたちの安全を見守ってくださる地域の方々への感謝の気持ちを込めて、地域のお年寄り、地域の方々を招待し、「ベーゴマ、めんこ、おてだま、あやとり、はねつき」などの昔の遊びを教えてもらったり、「布施の昔話」聞かせてもらったりして楽しいふれあいのひとときを過ごしました。

これらの活動をとおして、子どもたちは育ってきた地域のすばらしさを知ることができま。郷土のすばらしさにふれるとともに、健康で思いやりの心を持ち、一生懸命に勉強に励む子どもたちを育てるために、地域の協力のもと12名の教職員が児童一人ひとりを大切にすることを努めています。

## 宿校 御中

豊かな人間関係づくりのために

御宿中学校では、県教育委員会が行う「豊かな人間関係づくり推進事業」の研究推進校の指定を受けています。

「豊かな人間関係づくり推進事業」とは、「子ども達に必要な人間関係づくりやコミュニケーション能力を育てるための、独自の学習プログラムを県が開発し、平成19年度から、県内のすべての小学校で実施していく」という取り組みであり、本校は、その先進的な役割を担っています。

そこで、本年度は「体験的活動の重視」「生徒の実態に即した道徳の時間の充実」「地域との交流」を三本の柱として、様々な場面での「豊かな人間関係づくり」に努めています。

御宿中学校では、県教育委員会が行う「豊かな人間関係づくり推進事業」の研究推進校の指定を受けています。

「豊かな人間関係づくり推進事業」とは、「子ども達に必要な人間関係づくりやコミュニケーション能力を育てるための、独自の学習プログラムを県が開発し、平成19年度から、県内のすべての小学校で実施していく」という取り組みであり、本校は、その先進的な役割を担っています。

具体的には、「浅間様ボラティア」「海岸清掃」などの奉仕的な活動に積極的に参加することで、社会の一員として



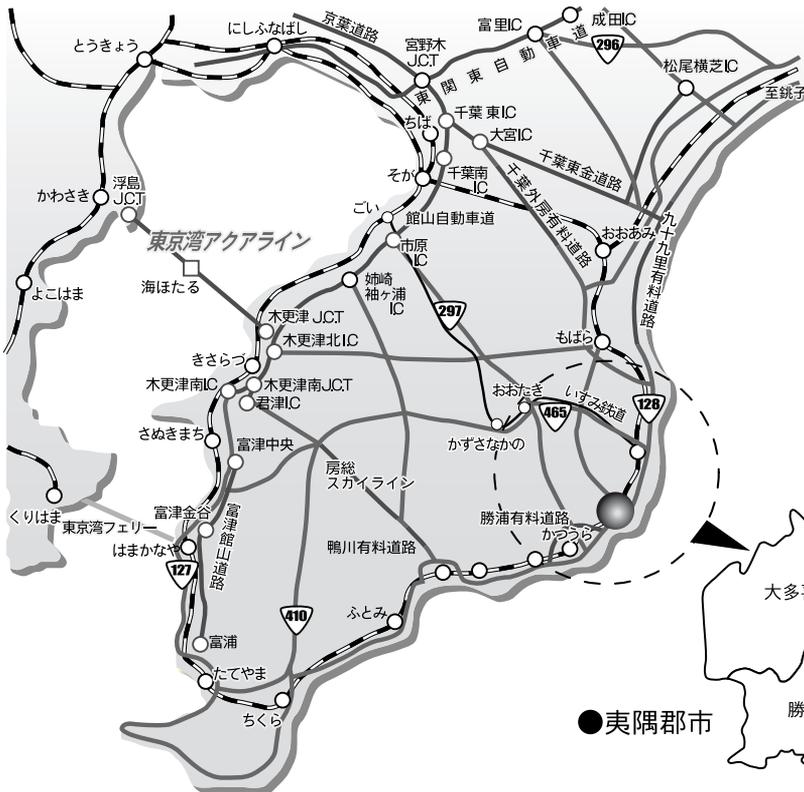
の自覚を深めました。また、今年度より「プルタブ回収運動」を開始し、空き缶のプルタブを回収団体に送ると、車椅子に交換されるというものです。「みんなの力で、社会に貢献することをした」という生徒会の提案が、具体的な活動へとつながったのです。車椅子1台に換わるためのプルタブは約200万个(800kg)必要です。全校で取り組んでいます。目標までにはまだまだという状況です。ぜひ、地域の皆さまのご協力をお願いします。

「新入生歓迎会」や「秋季大運動会」では、異学年の交流の場を重視したことで、上級生が下級生をいたわり、下級生が上級生に対して適切な礼儀や言葉遣いで接する姿がみられました。また、地域の皆さまとのふれあいも「豊かな人間関係づくり」の大切な学びの場となっています。「学習成果発表会」での老人会の皆さまとの交流では、はじめは、うまく交流できない生徒も次第に心がほぐれていき、世代が違う方と心が通い合う喜びを感じていました。

新校舎に移転して、まもなく1年が過ぎようとしています。本校の校舎は、広々とした多目的ホールをはじめ、設備の充実した特別教室。バリアフリーや障害者用トイレなど、地域のどなたにもご利用いただけるようになっていきます。ぜひ、本校にお気軽にお越しになり、モダンで洗練された校舎と生徒の活動の様子をご覧ください。本校生徒が「より豊かな人間関係」を築いていけるために、これからも「地域に開かれた学校」を目指していきます。

Data File ONJUKU

# 資料編



- 沿革… 明治22年町村制の施行により御宿郷の須賀村、浜村、高山山村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の一部と浪花村岩和田地区を合併して、現在の御宿町となった。
- 位置… 御宿町は千葉県東南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京まで北西方向へ75km。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。

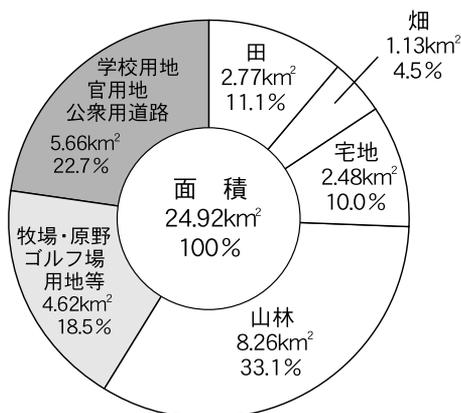
JR外房御宿駅  
東京から特急で78分  
車で  
国道128号線、または  
国道297号  
錦糸町から100キロ

●夷隅郡市



## 自然

●面積 (概要調査)



●年別気温・降雨量 (勝浦測候所)

年(1月から12月)	年平均気温(℃)	最高気温	最低気温	降雨量 (mm)
平成7年~11年 (平均)	15.9	31.8	-3.0	1,741.9
平成12年	16.0	34.6	-3.2	1,800.5
平成13年	15.6	33.8	-2.7	1,758.0
平成14年	16.1	32.4	-0.4	1,995.0
平成15年	15.6	31.6	-2.2	2,386.5
平成16年	16.4	34.2	-0.8	2,254.5
平成17年	15.6	30.8	-1.8	1,699.5

# 人口・産業

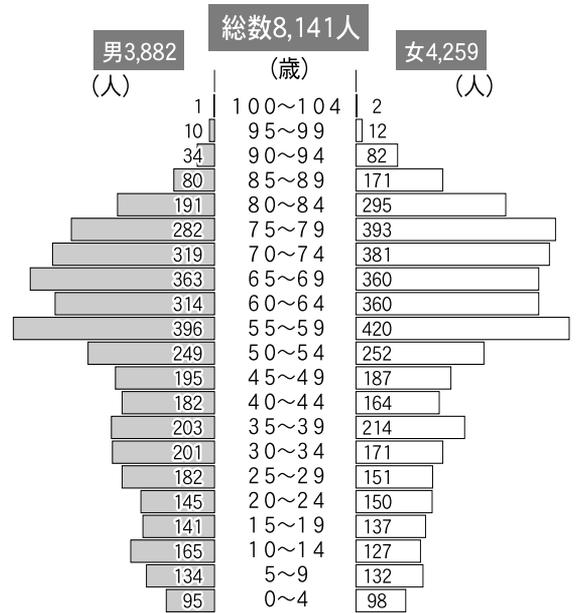
## ●行政区別世帯数と人口 (住民基本台帳)

(H18.12.1)

行政区分	世帯数	人口(人)		
		男	女	計
須賀	355	411	411	822
浜	299	357	388	745
高山田	102	131	145	276
久保	486	543	653	1,196
新町	523	601	663	1,264
六軒町	230	283	291	574
岩和田	434	575	626	1,201
実谷・七本	161	225	232	457
上布施	239	307	328	635
御宿台	532	449	522	971
合計	3,361	3,882	4,259	8,141

## ●5歳階級別人口 (住民基本台帳)

H18.12



## ●人口の推移 (国勢調査)

年次	世帯数	人口(人)			1世帯平均人口	人口密度 人/km <sup>2</sup>
		計	男	女		
S 30	2,022	9,753	4,519	5,234	4.8	391
35	2,047	9,273	4,313	4,960	4.5	372
40	2,068	8,815	4,053	4,762	4.3	354
45	2,136	8,470	3,853	4,617	4.0	340
50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	340
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.5	341
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	332
H 2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	319
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.1	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322
17	2,993	7,942	3,753	4,189	2.7	319

## ●人口動態の推移

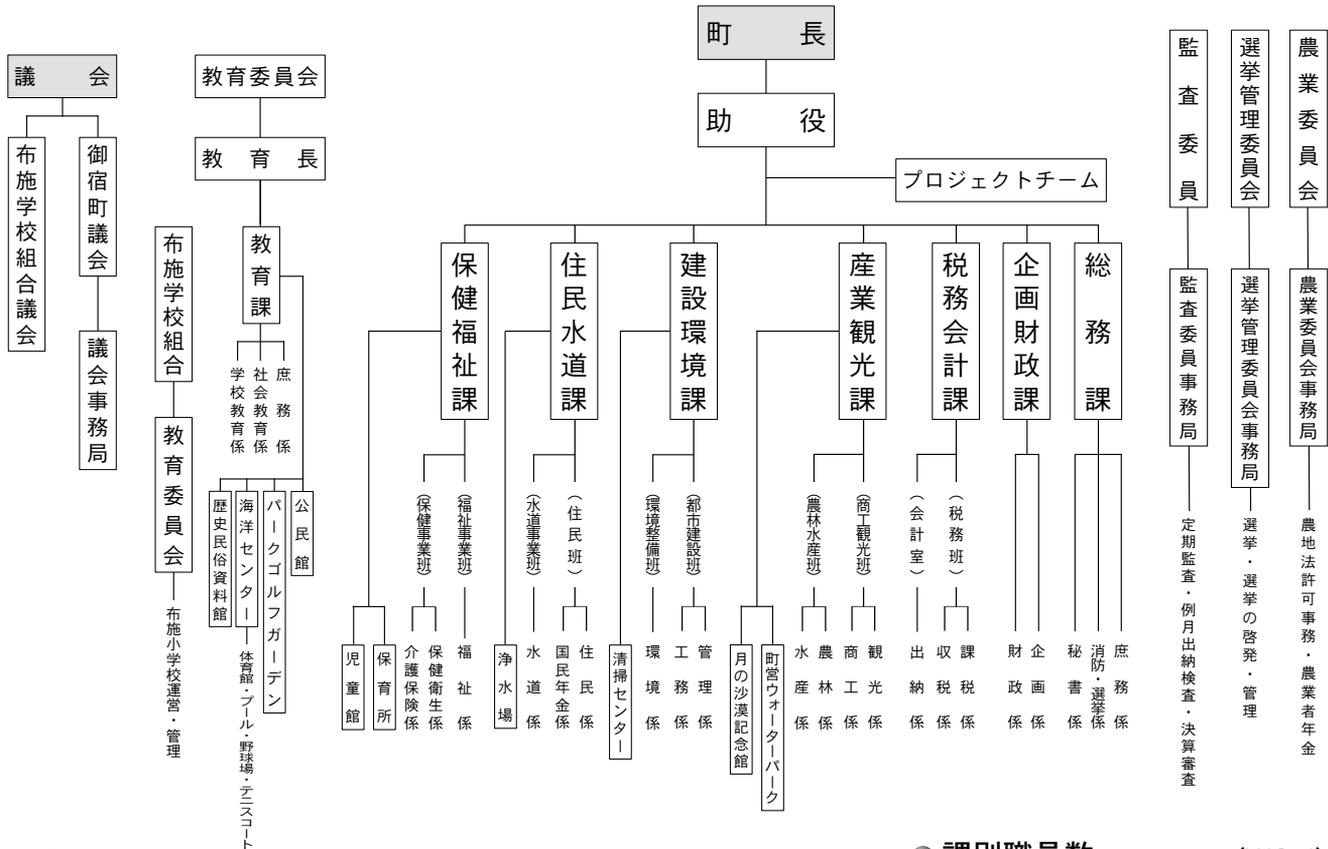
年度	自然動態				社会動態	
	出生	死亡	婚姻	離婚	転入	転出
H 11	55	115	23	11	373	319
12	41	97	29	14	337	331
13	50	97	39	12	299	285
14	39	137	28	7	328	308
15	43	103	19	14	387	272
16	29	139	29	13	339	295
17	30	111	25	18	300	294

※出生、死亡、転入は住民基本台帳の数値を使用しています

※婚姻、離婚は、御宿町役場窓口にて提出された数値を使用しています。

# 行政・議会

## ● 機構・組織 (行政・議会・教育委員会等) 図



## ● 議会

◎議員定数12人(法定数18人) ※定数については次の一般選挙から適用(平成19年)

◎常任委員会 総務委員会 4(5)  
 産業建設委員会 4(5)  
 教育、民生委員会 4(5) ( )内委員定数

## ● 議会の開催状況

(H18.12)

区分 年次	定例会				臨時会				請願 陳述 件数
	回数	会期	町長提出 議案	議員提出 議案	回数	会期	町長提出 議案	議員提出 議案	
8	4	11	42	6	1	1	3	0	23
9	4	11	38	10	1	1	3	0	26
10	4	6	40	3	0	0	0	0	10
11	4	5	56	5	2	2	9	0	6
12	4	10	57	6	2	2	6	0	3
13	4	25	60	6	3	3	8	2	6
14	4	17	58	8	5	5	12	0	10
15	4	11	41	1	6	6	14	9	2
16	4	14	52	14	2	2	4	0	4
17	4	11	47	6	2	2	10	0	2
18	4	14	69	9	2	2	3	0	6

(1月~12月)

## ● 課別職員数

(H18. 4)

課室名	職員数		
	総数	男	女
総務課	11	10	1
企画財政課	7	6	1
税務会計課	11	6	5
産業観光課	8	7	1
建設環境課	15	13	2
住民水道課	8	5	3
保健福祉課	12	5	7
議会事務局	3	2	1
教育課	4	2	2
公民館	5	4	1
保育所	17	0	17
調理場	3	0	3
合計	104	60	44

● 歴代議長（町村合併後） (H18.12.1)

氏名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30.3.31	昭和32.9.30
浅野 航海	昭和32.10.1	昭和34.9.30
新井 清治	昭和34.10.1	昭和40.9.30
関 龍雄	昭和40.10.1	昭和44.9.30
中村 喜一	昭和44.10.11	昭和48.10.31
江沢 富士松	昭和48.12.4	昭和50.9.30
岩崎 栄一郎	昭和50.10.1	昭和54.9.30
石田 行雄	昭和54.10.1	昭和56.9.30
井上 泰爾	昭和56.10.1	昭和58.9.30
井上 浩一	昭和58.10.1	昭和60.3.12
白鳥 時雄	昭和60.4.16	昭和62.9.30
関野 正治	昭和62.10.1	平成元年9.21
佐藤 高二	平成元年9.21	平成3.9.30
君塚 秀雄	平成3.10.8	平成5.9.21
岡村 甲純	平成5.9.21	平成7.9.30
鶴岡 清二	平成7.10.9	平成9.9.18
貝塚 貞利	平成9.9.18	平成10.9.17
君塚 亮一	平成10.9.17	平成11.9.30
貝塚 嘉軼	平成11.10.7	平成13.9.14
伊藤 博明	平成13.9.14	平成15.9.30
伊藤 博明	平成15.10.2	在任中

● 歴代町長 (H18.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務(執行者)	大地 重直	昭和30.3.31	昭和30.5.15
1	井上文吉	昭和30.5.16	昭和42.5.14
2	岩井敏夫	昭和42.5.15	昭和54.5.14
3	高梨秀治	昭和54.5.15	昭和62.5.14
4	滝口栄蔵	昭和62.5.15	平成6.1.25
5	伊藤治昌	平成6.3.13	平成10.3.12
6	加藤 長	平成10.3.13	平成12.11.24
7	井上七郎	平成12.12.24	在任中

● 歴代助役 (H18.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原 誠三郎	昭和30.10.18	昭和38.10.17
2	岩井敏夫	昭和39.1.10	昭和42.4.17
3	佐藤清司	昭和42.12.20	昭和45.10.31
4	浅野興典	昭和47.4.1	昭和54.5.14
5	池田覚道	昭和55.3.1	昭和62.5.14
6	大谷良司	昭和62.6.15	平成7.6.14
7	加藤 長	平成7.6.15	平成9.11.15
8	関 邦明	平成10.7.1	平成12.3.15
9	吉野和美	平成13.7.1	在任中

● 投票区別有権者数 (H18.12.1)

区分	地 区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,591	1,212	1,379
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,600	766	834
第3投票区	岩和田	1,032	486	546
第4投票区	上布施	572	276	296
第5投票区	実谷・七本	398	188	210
第6投票区	御宿台	909	418	491
総	数	7,102	3,346	3,756

● 歴代収入役 (H18.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原 誠三郎	昭和29.2.13	昭和30.10.17
2	佐藤清司	昭和30.10.18	昭和42.12.19
3	浅野興典	昭和42.12.20	昭和47.3.31
4	和田正美	昭和47.4.1	昭和54.5.14
5	岩瀬 剛	昭和54.7.1	昭和62.5.14
6	吉田庸二	昭和62.6.15	平成11.6.14
7	五十嵐 義昭	平成11.6.15	平成17.12.31

● 最近の選挙における投票状況 (H18.12.1)

選挙名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率 (%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
県議会議員選挙	H15.4.13	6,986	3,286	3,700	4,323	1,997	2,326	61.88	60.77	62.86
町議会議員選挙	H15.9.21	7,000	3,303	3,697	5,462	2,523	2,939	78.03	76.39	79.50
衆議院議員選挙(小選挙区)	H15.11.9	7,065	3,334	3,731	4,337	2,017	2,320	61.39	60.50	62.18
参議院議員選挙(県選出)	H16.7.11	7,101	3,349	3,752	3,988	1,881	2,107	56.16	56.17	56.16
町長選挙	H16.12.12	7,063	3,326	3,737	5,275	2,421	2,854	74.68	72.79	76.37
県知事選挙	H17.3.13	7,047	3,318	3,729	3,781	1,768	2,013	53.65	53.29	53.98
衆議院議員選挙(小選挙区)	H17.9.11	7,082	3,327	3,755	4,774	2,215	2,559	67.41	66.58	68.15

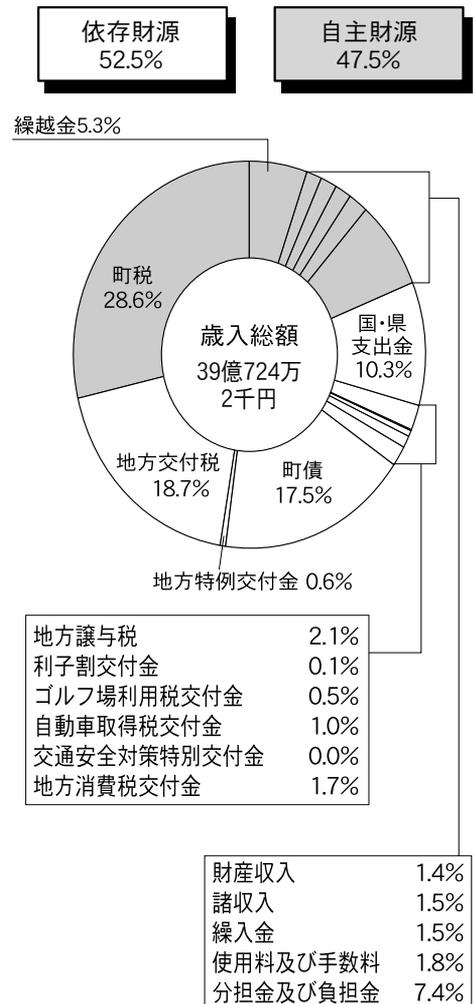
# 財政

## ●平成17年度 一般会計歳入決算

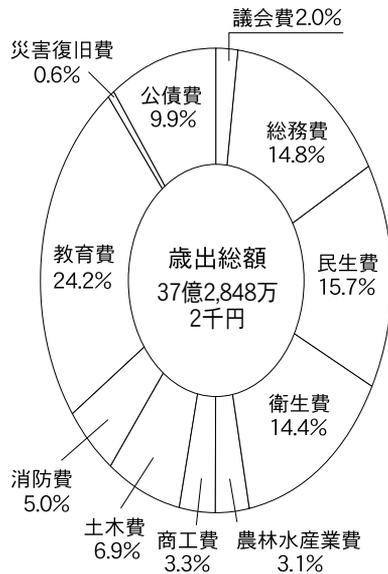
**歳入** (単位:千円 %) 前年度増減率

科目	平成17年度	平成16年度	比較		前年度増減率	
	決算額①	決算額②	①-②	増減率		
1. 町税	1,118,342	971,240	147,102	15.1	0.8	
2. 地方譲与税	81,700	67,829	13,871	20.4	33.2	
3. 利子割交付金	3,119	4,683	▲1,564	▲33.4	▲8.2	
4. 配当割交付金	1,923	1,134	789	69.6	皆増	
5. 株式等譲渡所得割交付金	3,200	1,327	1,873	141.1	皆増	
6. 地方消費税交付金	67,736	72,828	▲5,092	▲7.0	11.6	
7. 特別地方消費税交付金	0	0	0	0.0	0.0	
8. ゴルフ場利用税交付金	18,150	19,396	▲1,246	▲6.4	1.2	
9. 自動車取得税交付金	37,505	37,223	282	0.8	▲5.9	
10. 地方特例交付金	19,460	19,906	▲446	▲2.2	▲10.7	
11. 地方交付税	729,828	749,431	▲19,603	▲2.6	▲3.7	
内訳	普通	664,880	670,874	▲5,994	▲0.9	▲1.9
	特別	64,948	78,557	▲13,609	▲17.3	▲17.1
12. 交通安全対策特別交付金	1,626	1,711	▲85	▲5.0	▲0.1	
13. 分担金及び負担金	289,758	250,712	39,046	15.6	12.4	
14. 使用料及び手数料	71,644	58,735	12,909	22.0	1.9	
15. 国庫支出金	238,535	188,691	49,844	26.4	94.2	
16. 県支出金	163,738	142,207	21,531	15.1	▲0.1	
17. 財産収入	56,547	48,365	8,182	16.9	▲6.7	
18. 寄附金	200	1,000	▲800	0.0	皆増	
19. 繰入金	57,181	135,542	▲78,361	▲57.8	49.2	
20. 繰越金	205,205	130,532	74,673	57.2	71.1	
21. 諸収入	57,945	28,610	29,335	102.5	▲26.7	
22. 町債	683,900	674,500	9,400	1.4	71.5	
合計	3,907,242	3,605,602	301,640	8.4	▲13.0	

## ●平成17年度一般会計歳入財源別構成比



●平成17年度一般会計  
目的別歳出決算



●平成17年度 一般会計歳出決算

歳 出

(単位:千円 %)

科目	年度		比較		前年度 増減率
	平成17年度 決算額①	平成16年度 決算額②	①—②	増減率	
1.議 会 費	74,373	77,397	▲3,024	▲3.9	3.0
2.総 務 費	553,621	604,738	▲51,117	▲8.5	▲7.8
3.民 生 費	586,583	560,962	25,621	4.6	6.1
4.衛 生 費	535,961	490,860	45,101	9.2	▲0.5
5.農林水産業費	116,535	74,322	42,213	56.8	▲19.1
6.商 工 費	124,879	110,811	14,068	12.7	▲10.9
7.土 木 費	256,191	153,191	103,000	67.2	▲22.1
8.消 防 費	187,047	189,228	▲2,181	▲1.2	▲5.4
9.教 育 費	901,336	637,946	263,390	41.3	111.8
10.災害復旧費	21,530	22,589	▲1,059	▲4.7	465.0
11.公 債 費	370,426	478,353	▲107,927	▲22.6	51.5
合 計	3,728,482	3,400,397	328,085	9.6	▲14.8

●財政の変遷

(単位:千円)

年度	当初予算額	決算額		地 方 交付税額	地方債 現在高
		歳入	歳出		
8	2,965,000	3,269,740	3,024,326	942,423	3,031,760
9	3,017,000	3,614,159	3,369,978	1,009,686	3,120,245
10	3,030,000	3,432,580	3,234,082	1,093,108	3,020,090
11	3,173,000	3,575,953	3,483,256	1,101,661	2,896,646
12	3,008,334	3,277,533	3,129,564	1,100,070	2,903,335
13	3,204,000	3,502,986	3,382,037	1,023,244	3,127,290
14	3,446,000	3,582,221	3,505,947	892,550	3,508,701
15	2,930,000	3,117,619	2,987,087	778,340	3,677,163
16	3,491,000	3,605,602	3,400,397	749,431	3,962,669
17	3,491,000	3,907,242	3,728,482	729,828	4,364,131

●性質別歳出

(単位:千円 %)

科目	年度		比較		①—②	増減率
	平成17年度 決算額①	構成比	平成16年度 決算額②	構成比		
1.消費的経費						
(1)人件費	896,606	24.0	905,440	26.6	▲8,834	▲1.0
(2)物件費	620,753	16.6	644,014	18.9	▲23,261	▲3.6
(3)維持補修費	10,634	0.3	10,828	0.3	▲194	▲1.8
(4)扶助費	119,977	3.2	113,228	3.3	6,749	6.0
(5)補助費等	425,473	11.4	439,288	12.9	▲13,815	▲3.1
2.投資的経費						
(1)普通建設事業費	1,031,232	27.7	579,969	17.1	451,263	77.8
(2)災害復旧事業費	21,530	0.6	22,589	0.7	▲1,059	▲4.7
3.公債費	370,426	9.9	478,296	14.1	▲107,870	▲22.6
4.繰出金	215,441	5.8	193,486	5.7	21,955	11.3
5.その他 (積立金等)	16,410	0.4	13,259	0.4	3,151	23.8
合 計	3,728,482	100.0	3,400,397	100.0	328,085	9.6

●平成17年度 特別会計決算 (単位：千円)

会 計		予算額	決算額
国民健康保険 特別会計	歳入	990,960	1,018,658
	歳出		977,296
老人保健 特別会計	歳入	1,192,022	1,171,600
	歳出		1,160,206
介護保険 特別会計	歳入	507,157	516,155
	歳出		500,975

●平成17年度 企業会計決算 (単位：千円)

区 分	予算額	決算額
水道事業収益	244,630	256,592
営業収益	229,614	237,382
営業外収益	15,016	19,210

区 分	予算額	決算額
水道事業費用	318,946	298,012
営業費用	297,068	278,228
営業外費用	21,578	19,740
特別損失	100	44
予備費	200	0

●町有財産の状況

(H17決算)

土 地	1,298,173㎡	減 債 基 金	30,572千円	
建 物	35,361㎡	地 域 福 祉 基 金	10,839千円	
出資による権利	39,576千円	開 発 基 金	1,725千円	
土地開発基金	預金	10,500千円	中山間ふるさと保全対策基金	3,275千円
	預託金	24,500千円	コミュニティ拠点整備資金貸付基金	10,000千円
財政調整基金	102,992千円	学 校 建 設 基 金	78,064千円	

# 農 業

◎昭和40年度～平成7年度は、千葉県農業基本調査  
◎平成11年度は、2000年世界農林業センサス

●農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	専 業	第1種兼業	第2種兼業
S40	681	49	278	354
45	608	34	198	376
50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
H2	340	31	16	293
7	322	32	10	280
11	256	31	12	213
16	160	9	53	98

●経営規模別農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	30未満 (a)	30～50 (a)	50～100 (a)	100～150 (a)	150以上 (a)	例外規定
S40	681	192	106	199	154	23	7
45	608	155	104	187	132	30	0
50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	86	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
H2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	60	53	99	26	16	2
16	160	2	38	85	16	14	0

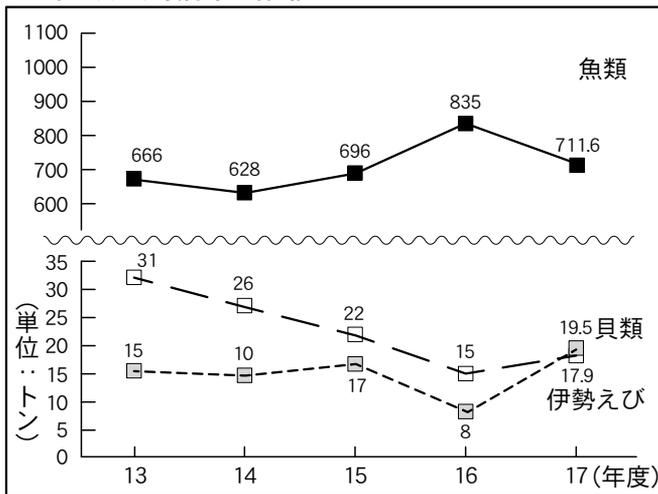
●農家の推移

年 度	農家人口 (戸)	経営耕地面積 (ha)			水稲 (アール)
		田	畑	その他	
S40	3,459	355	91	3	32,835
45	2,882	341	70	7	28,108
50	2,204	247	46	7	22,549
55	1,941	234	51	5	19,930
60	1,667	226	51	6	19,357
H2	1,413	217	60	4	16,727
7	1,310	208	37	4	15,506
11	1,021	139	22	3	12,246
16	806	121	16	2	11,969

◎平成16年度は、2005年世界農林業センサス



●年次別水揚高の推移



●漁業組合の状況

組 合 名	御宿岩和田漁業 協同組合(岩和田)	御宿支所
正 組 合 員	334	75
準 組 合 員	70	56
合 計	404	131

●主な魚種別水揚高(港勢調査) (単位: トン)

魚 種 別	御 宿			岩 和 田		
	H15	16	17	H15	16	17
た い	0	0	0.3	1	0	3.5
ひ ら め	4	4	0	26	25	24.5
ぶ り	0	0	0.8	44	68	90.9
い か	38	33	25.3	129	139	150.6
か つ お	80	63	51.9	299	332	193.5
ま ぐ ろ	4	20	13.3	26	96	42.1
あ わ び	2	1	1.3	4	3	3.2
さ ざ え	5	3	7	6	1	8
す ず き	2	2	0.9	5	4	3.8
と び う お	0	0	0	0	0	0
雑 魚	19	23	18	19	26	54.8
え び	7	4	4.9	15	11	13
合 計	161	153	123.7	574	705	587.9

●漁業種別水揚量等の状況(港勢調査)

種 類 等	御 宿			岩 和 田		
	H15	16	17	H15	16	17
登録漁船隻数	47	45	44	108	105	104
利用漁船隻数	48	46	45	116	113	116
刺 網(t)	12	8	5.8	22	19	109.9
い か 釣(t)	38	33	24.1	129	139	150.6
その他の釣り(t)	95	110	85.3	417	543	327.4
その他の漁業(t)	12	0	3.6	0	0	4.9

# 観光

(商工観光課調べ)

## ●観光施設等入込数

区 分	年 度	14 年	15 年	16 年	17 年
	観光客数 (人)	夏季	388,000	302,000	413,000
年間		843,000	734,000	748,000	626,000
ホテル・旅館(軒)		10	10	9	9
ペンション 民宿・保養所(軒)		93	93	88	86
海の家(軒)		19	19	18	17
駐 車 台 数		23,642	18,113	21,543	20,669
観光収入(雑計・千円)		2,750,400	2,390,400	2,460,800	2,252,800
町の観光投入額(千円)		84,060	65,005	62,037	72,882

## ●平成17年度各種イベント入込状況

行 事 名	入込数
花 火 大 会 (8月)	30,000 人
ビ ー チ バ レ ー ムーンカップイン御宿 (8月)	2,500 人
伊 勢 え び 祭 り (9月)	7,000 人
第 20 回 全 日 本 ライフセービング選手権大会 (9月)	1,500 人
おんじゅく駅からハイキング (10月)	602 人
イ ル ミ ネ ー シ ョ ン (12月)	3,500 人
渚 の 火 祭 り (12月)	4,000 人
お 魚 ウ ィ ー ク ス & 月の沙漠童謡大会 (3月)	2,500 人

## ●月の沙漠記念館入館等の状況(決算)

年 度	入場者数	入場収入 (千円)	売店収入等 (千円)
H3	44,756	15,876	6,561
4	37,271	13,469	5,628
5	41,919	15,140	7,283
6	40,752	14,797	8,465
7	43,997	15,670	8,988
8	37,510	13,098	7,427
9	35,366	12,123	7,158
10	35,410	12,176	5,924
11	27,971	9,913	6,991
12	27,885	9,525	4,863
13	31,109	10,623	4,366
14	27,884	9,283	3,990
15	30,743	10,316	3,578
16	25,393	8,356	2,677
17	18,685	6,307	1,657

## ●町営プール等の状況

年 度	入場者数	入場収入 (千円)	売店収入等 (千円)
H7	27,552	21,590	6,443
8	23,785	18,298	4,971
9	25,236	19,801	5,194
10	19,605	14,327	3,781
11	24,605	16,767	4,592
12	24,511	15,869	4,103
13	20,766	13,167	3,553
14	21,075	13,302	3,676
15	12,963	8,020	2,103
16	18,268	11,361	2,695
17	17,594	10,882	2,662
18	14,730	8,973	2,318

## ●平成17年度 月の沙漠記念館 企画展

内 容	入館者数
田中基之展 - 浜を追い続けて -	3,593
豊増良雄水彩画展 - 200年の散歩道 -	2,325
加藤まさをと内弟子宮本匡四郎	3,089
加藤まさをとゆかりの人々	5,155
巨匠の言葉 - 幸運だったジャーナリスト -	4,523

# 商工業

## ●工業(製造者)の状況(工業統計調査)

年	事業所数 (戸)	従業者数 (人)	年間製造品 出荷額等 (百万円)
H2	28	376	2,054
7	22	214	1,446
12	17	145	1,362
13	12	121	1,108
14	8	69	516
15	23	126	796
16	10	105	786

※平成 13.14 年の調査について、従業者数 3 人以下の事業所は調査対象外です

## ●商業の状況(商業統計調査)

中分類	項目	商店数	従業者数	年間商品 販売額	売場面積
卸売業計		8 <sup>店</sup>	47 <sup>人</sup>	1,522 <sup>百万円</sup>	— <sup>m</sup>
小売業計		112	477	5,506	6,105
繊維、衣服、身の回り品小売業		8	24	127	680
飲食料品小売業		58	268	3,184	2,763
自動車・自転車小売業		4	10	77	177
家具、建具、じゅうりょう器小売業		11	47	222	267
その他の小売業		31	128	1,897	2,218
合計		120	524	7,058	6,145

※経済産業省経済産業政策局調査統計部 平成 14 年商業統計表より

# 建設

## ●道路の状況 (道路台帳 H 18.4.1)

		単位	町道		
路線	数	本	1,460		
実延長	長	m	255,469		
内訳	改良済延長	m	80,262		
	未改良延長	m	175,207		
種類別内訳	橋梁延長	m	547		
	隧道延長	m	413		
幅員別内訳	改良済	13 m以上	m	38	
		5.5 m以上	m	23,453	
		5.5 m未満	m	56,771	
	未改良	5.5 m以上	m	—	
3.5 m以上		m	7		
	3.5 m未満	m	175,200		
自動車交通不能		m	125,489		
路面別内訳	未舗装道		m	153,861	
	舗装道	セメント系		m	4,420
		アスファルト系	高級	m	—
			簡易	m	97,188
		計		m	101,608

## ●建築届出件数の推移

年	区分	専用住宅	旅館	共同住宅	併用住宅	工場	その他	計
H 11		89	1	0	1	1	6	98
12		73	3	2	0	2	5	85
13		61	6	0	2	1	6	76
14		82	4	0	1	1	1	89
15		80	1	0	2	2	4	89
16		32	1	0	3	0	5	41
17		28	0	0	1	1	5	35

## ●町道の内訳 (道路台帳 H 18.4.1)

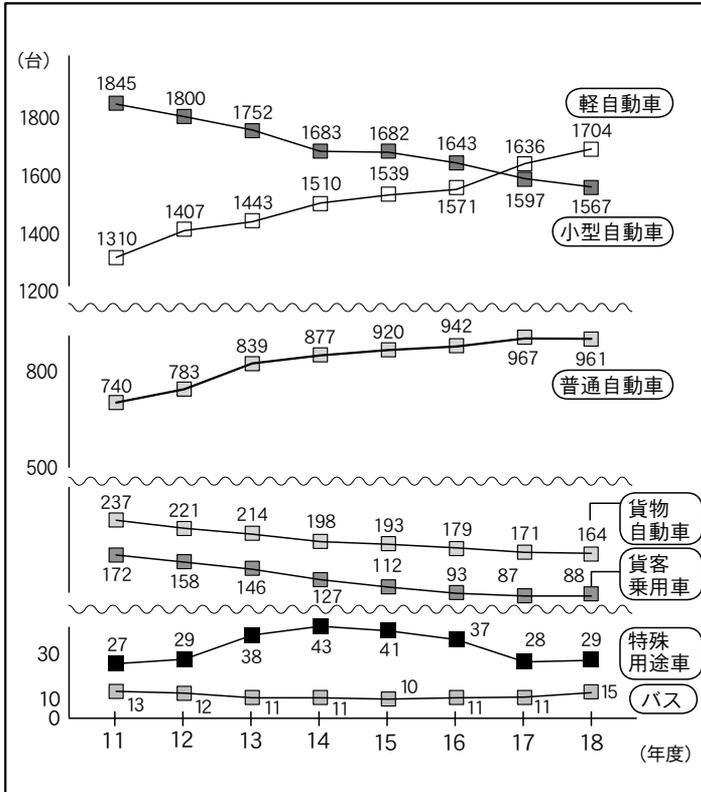
実延長 255,469m	
舗装済延長 101,608m	未舗装 153,861m

## ●林道の状況 (道路台帳 H 18.4.1)

延長 12,378m
------------

# 交通・防災

## ●自動車保有台数の推移



(千葉県自動車税事務所調べ 他)

## ●消防の施設状況

(H18.4.1)

消防ポンプ車	7台	防火水槽	84か所
水槽付ポンプ車	1台	消火栓	177台
小型ポンプ車	1台	小型ポンプ	3台
指揮広報車	1台		

## ●消防団

(H18.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	11	8	9	40	137	209

## ●火災発生件数

(H18.12.31)

年次	火災件数				火災面積 (㎡)	
	総数	建物	山林 山原 林野	その他	建物	山林 その他
14	6	3	1	2	31	6
15	4	2	0	2	200	0
16	5	4	0	1	175	0
17	3	3	0	0	1,313	0
18	3	2	0	1	251	55

## ●交通事故発生件数の推移 (H18.3.31)

年	区分	発生件数	死者数	負傷者数
9		35	0	50
10		41	2	51
11		38	0	51
12		44	1	54
13		47	0	62
14		48	1	61
15		50	1	79
16		25	0	33
17		29	0	38

## ●災害時の避難場所

(H18.4.1)

名称	所在地	電話
御宿小学校	久保2085	68-2009
御宿中学校	新町68	68-2101
岩和田小学校	岩和田1075	68-2254
岩和田青年館	岩和田788	68-4392
サンドスキー場 (津波時一時避難場所)	岩和田1354	
布施小学校	上布施909	68-2437
実谷区民館	実谷586	68-5970
八坂神社 (津波時一時避難場所)	須賀525	
勝浦若潮高校 御宿校舎	久保1528	68-2911
B&G海洋センター 体育館	久保1135-1	68-4143
御宿台グラウンド (津波時一時避難場所)	御宿台29-1	

● 消火栓の設置個数 (H18.12.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	16	六軒町	9
浜	8	岩和田	15
高山田	6	実谷・七本	12
久保	13	上布施	23
新町	14	御宿台	61
合計			177

● 自主防災組織の状況

設置年月日	地区名
平成9年8月1日	岩和田
平成10年8月1日	新町
平成11年8月1日	浜
平成12年8月1日	須賀
平成13年8月1日	六軒町
平成14年8月1日	久保
平成15年8月1日	上布施
平成16年8月1日	実谷
平成17年8月1日	高山田
平成18年8月1日	御宿台

# 保 健

(保健福祉課調べ H18.12)

● 基本健康診査受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H12	1,659	902	54.4%
13	1,629	956	58.7%
14	1,683	1,034	61.4%
15	1,712	1,079	63.0%
16	1,725	1,080	62.6%
17	1,792	1,122	62.6%
18	1,259	812	64.5%

● 胃がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H12	1,702	825	48.5%
13	1,573	827	52.6%
14	1,572	835	53.1%
15	1,276	837	65.6%
16	1,232	824	66.9%
17	1,177	848	72.0%
18	933	686	73.5%

● 結核検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H12	2,661	1,558	58.5%
13	2,631	1,538	58.5%
14	2,124	1,541	72.6%
15	2,024	1,576	77.9%
16	1,977	1,492	75.5%
17	1,673	1,401	83.7%
18	1,461	1,269	86.9%

● 乳がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H12	1,078	514	47.7%
13	1,030	466	45.2%
14	811	515	63.5%
15	802	492	61.3%
16	834	551	66.1%
17	808	602	74.5%
18	697	534	76.6%

● 子宮がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H12	1,010	466	46.1%
13	961	439	45.7%
14	751	492	65.5%
15	747	473	63.3%
16	769	416	54.1%
17	714	426	59.7%
18	551	371	67.3%

● 大腸がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H12	1,667	1,113	66.8%
13	1,734	1,163	67.1%
14	1,486	1,157	77.9%
15	1,492	1,212	81.2%
16	1,505	1,189	79.0%
17	1,427	1,196	83.8%
18	1,263	1,081	85.6%

# 国保・年金・老保・介護

●国民年金受給者の状況 (H17 決算)

年度	平成 15 年度		平成 16 年度		平成 17 年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
老 齢 基 礎 年 金	1,704	1,089,479	1,820	1,172,249	1,942	1,256,776
障 害 基 礎 年 金	44	37,260	44	36,775	47	39,556
裁 定 替 障 害 福 祉 年 金	59	54,796	58	53,231	56	51,244
遺 族 基 礎 年 金	31	26,531	32	28,038	30	26,557
寡 婦 年 金	8	3,857	8	3,845	8	3,845
老 齢 年 金	574	252,814	524	230,279	491	216,768
通 算 老 齢 年 金	160	36,789	152	34,893	141	32,262
旧 国 民 年 金 障 害 保 険	24	22,317	24	22,444	23	21,451
合 計	2,604	1,523,843	2,662	1,581,754	2,738	1,648,459
福 祉 年 金	13	3,899	10	3,708	8	2,786

●介護申請等の状況 (保健福祉課調べ)

年度	申請 総数	認定 総数	介護サービス利用者		
			居宅 サービス	施設 サービス	給付費 (千円)
H15	520	501	192	64	417,731
16	528	495	188	63	452,816
17	418	418	212	75	474,368

●老人保健加入者及び給付金状況 (H17 決算)

年 度	加入者数 (人)	医療費(町支弁額) (千円)
H10	1,751	953,714
11	1,800	1,057,593
12	1,872	1,026,277
13	1,940	1,067,076
14	1,983	1,077,697
15	1,972	1,137,815
16	1,871	1,121,443
17	1,783	1,150,204

●国保健康保険加入者及び給付状況

(H17 決算)

年度	世帯数	加 入 者 数 (人)				医 療 費 (町支弁額) (千円)			
		一 般	退 職	国保老人	合 計	一 般	退 職	国保老人	合 計
H 10	2,056	2,523	460	1,339	4,322	307,706	115,711	705,752	1,129,169
11	2,143	2,577	468	1,380	4,425	317,400	95,189	790,719	1,203,308
12	2,215	2,573	449	1,479	4,501	336,449	94,755	819,002	1,250,206
13	2,260	2,522	448	1,555	4,525	361,184	120,644	845,475	1,327,303
14	2,350	2,605	439	1,610	4,654	351,307	141,808	893,450	1,386,565
15	2,393	2,697	458	1,555	4,710	423,280	105,998	929,936	1,459,214
16	2,433	2,721	533	1,482	4,736	468,746	117,568	895,021	1,481,335
17	2,471	2,711	590	1,484	4,785	464,672	170,530	949,498	1,584,700

## 姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市(メキシコ)  
昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

野沢温泉村(長野県)  
平成9年2月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と  
ボウボウアタマ博物館(ドイツ・フランクフルト市)  
平成3年11月姉妹館提携締結

# 環境

●ごみ収集の状況（廃棄物実態調査）

年度	可燃物	不燃物	計（トン）
H2	3,402	1,313	4,715
3	3,418	2,618	6,036
4	3,244	1,968	5,212
5	3,456	1,915	5,371
6	3,633	2,014	5,647
7	3,609	1,908	5,517
8	3,739	538	4,277
9	3,812	618	4,430
10	4,058	568	4,626
11	3,824	502	4,326
12	3,979	571	4,550
13	3,989	722	4,711
14	4,141	598	4,739
15	3,943	658	4,601
16	3,560	643	4,203
17	3,575	771	4,346

●し尿処理の状況（廃棄物実態調査）

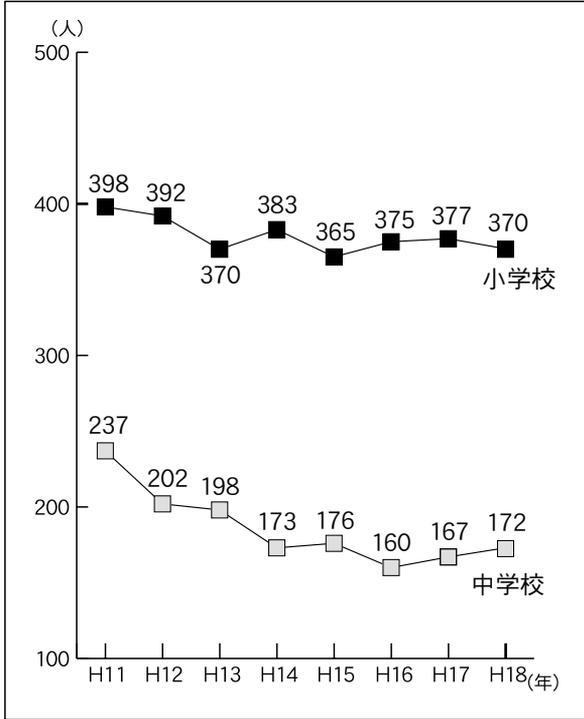
年度	H 12	13	14	15	16	17
処理計画人口（人）	8,349	8,299	8,256	8,228	8,261	8,175
①非水洗化人口（人）	2,803	2,715	2,612	2,328	2,138	2,091
・計画収集人口（人）	2741	2,654	2,551	2,270	2,091	2,053
・自家処理人口（人）	62	61	61	58	47	38
②水洗化人口（人） （浄化槽）	5,546	5,584	5,644	5,900	6,123	6,084
し尿収集の状況（kℓ）	4,106	4,348	4,242	4,265	4,086	4,147
①し尿（kℓ）	1,846	1,898	1,793	1,556	1,481	1,304
②浄化槽汚泥（kℓ）	2,260	2,450	2,449	2,709	2,605	2,843
収集職員数（人）	3	3	3	3	3	3
バキューム車（人）	1	1	1	1	1	1

# 上水道

年度	年度末 給水人口 （人）	年度末 給水戸数 （戸）	年間 取水量 （m <sup>3</sup> ）	年間 受水量 （m <sup>3</sup> ）	年間 給水量 （m <sup>3</sup> ）	年間 使用量 （m <sup>3</sup> ）	1ヶ月平 均給水量 （m <sup>3</sup> ）	1ヶ月平均 使用水量 （m <sup>3</sup> ）	給水原価 （円・銭）	資本費 （円・銭）	施設 利用率 （%）
H 7	6,836	2,848	973,590	0	894,820	854,403	74,568	71,200	248.08	156.20	40.08
8	7,084	2,937	1,036,645	0	895,540	857,867	74,628	71,489	224.71	135.39	40.23
9	6,880	3,023	1,123,002	64,105	925,734	884,872	77,145	73,739	226.56	140.02	41.57
10	6,965	3,087	1,097,418	110,903	906,642	870,799	75,554	72,567	239.07	124.83	40.72
11	7,074	3,170	1,108,365	177,404	1,007,242	906,441	83,937	75,537	244.27	159.75	72.59
12	7,224	3,226	886,032	322,691	1,005,144	924,678	83,762	77,057	284.17	173.27	39.80
13	7,357	3,259	845,157	353,125	1,026,970	897,937	85,581	7,488	317.20	212.96	37.85
14	7,504	3,317	761,067	365,400	925,720	868,858	77,143	72,405	330.27	215.30	34.11
15	7,620	3,386	814,370	366,376	942,386	875,951	78,532	72,996	316.07	205.60	34.64
16	7,690	3,443	858,301	365,418	980,334	889,683	81,694	74,140	305.21	194.40	36.13
17	7,732	3,478	838,132	365,410	975,791	919,317	79,816	76,610	313.62	203.97	35.30

# 教育

## ●児童・生徒数の推移 学校基本調査(H18.5.1)



## ●御宿町教育委員会 歴代教育長 (H18.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	片岡 要	昭和28.4.1	昭和43.9.30
2	佐藤 喜郎	昭和43.10.1	昭和47.4.30
3	統合教育委員会	昭和47.5.1~平成3.3.31	
4	大鐘 孝	平成3.4.1	平成8.3.31
5	遠山 農夫雄	平成8.4.1	平成11.3.31
6	米本 弘夫	平成11.4.1	平成15.3.31
7	岩村 實	平成15.4.1	在任中

※学校基本調査(5月1日現在)  
※布施小学校にはいすみ市分も含む

## ●社会教育施設利用状況(年間利用者数)

(教育委員会調べ)

年度	公民館	資料館	海洋センター		パークゴルフガーデン
			体育館	プール	
11	25,567	3,418	28,785	5,253	8,145
H12	27,970	3,429	27,168	4,233	7,146
13	27,576	6,430	27,594	4,080	7,013
14	30,223	8,909	27,443	4,898	9,671
15	28,639	10,101	27,269	4,872	9,671
16	25,387	8,917	26,065	4,890	10,918
17	25,214	9,118	20,897	3,974	8,765

## ●文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室(蔵書6200冊)
歴史民俗資料館	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五輪文庫、70か国の教科書32,500冊、ドイツ ポウボウアタマ博物館資料
月の沙漠記念館	1F 企画展示室、ミュージアムショップ 2F 加藤まさを展示室 映像展示室 野外ステージ

## ●スポーツ施設等

名称	施設・内容
町営野球場	野球場、テニスコート3面
ゲートボール場	ゲートボール場2面
須賀多目的広場	ゲートボール、ソフトボールなど
海洋センター	体育館、会議室
海洋センタープール	25mプール、幼児用
御宿台公園テニス場	テニスコート6面
町営ウォーターパーク	流れるプール、多目的プール、ウォーターライダー3種類など
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場18ホール

# 指定文化財

区分	名称	所在地	伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	岩和田	"	S41.12.2
"	紙本著色大田喜藩陣列之図	久保	"	H7.3.14
町指定	ドン・ロドリゴ関係遺品・サンファンシロ号櫓	久保	個人	S49.3.27
"	木造阿弥陀如来坐像	浜	妙音寺	"
"	亀甲地双鶴鏡	"	"	"
"	白銅鏡	"	"	"
"	木造大日如来坐像	上布施	真常寺	"
"	木造如意輪観音坐像	"	"	"
"	十王堂縁起	六軒町	十王堂	"
"	最明寺夫婦銀杏	須賀	最明寺	S53.3.27
"	旧役場大蘇鉄	"	御宿町	"
"	双盤	"	最明寺	S54.6.27
"	小幡神楽囃子	上布施	小幡神楽囃子保存会	S57.6.29
"	高山田神楽囃子	高山田	高山田神楽囃子保存会	S57.9.28
"	千人塚供養塔	新町	妙昌寺	S59.1.11
"	閻魔胎内像・十王像	六軒町	十王堂	"
"	伊勢参宮絵馬	上布施	八幡神社	"
"	真常寺石塔	"	真常寺	"
"	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	六軒町	十王堂	S60.2.12
"	木造阿弥陀如来坐像	浜	観音寺	"
"	木造傳祐上人坐像	須賀	最明寺	"
"	旧布施村絵図	久保	御宿町	S62.2.19
"	千箇寺参御首題帳	上布施	個人	"
"	孝女竹永志保の碑	"	上布施区新宿	S62.10.27
"	月夜見神社の宝塔	久保	三夜様	H4.1.30
"	貝海女具一式	"	御宿町	H5.2.25
"	ハワイ出稼ぎ渡航関係書類	上布施	個人	"
"	実谷区八坂神社旧神輿の胴廻りの飾り彫刻	実谷	八坂神社	H7.5.25
"	久保行屋跡の宝塔	久保	久保区	"
"	薬師堂の磨崖佛	岩和田	宝蔵寺	H8.2.26
"	堂坂薬師の磨崖佛	浜	最明寺	H9.1.27
"	堂坂薬師の手洗い鉢	"	"	"
"	最明寺向拝の獅子頭、象鼻の彫刻	須賀	"	"
"	御宿の海女の群像	久保	個人	H16.10.25

健康の基本は  
歩く事!

# パークゴルフ & ゴルフレンジ

〈パークゴルフ好評営業中!〉  
〈ゴルフスクール生徒さん募集中!〉

三世代が楽しめる  
総合ゴルフパーク

☆27ホールパークゴルフコース ☆260y打ちっ放し50打席

**宝ゴルフ大原** いすみ市釈迦谷1610  
**TEL 0470-62-3441**

# ひな人形特選市

11月下旬より開催!

## せきとく

勝浦店

快適衣料でイキイキ!  
勝浦市勝浦76番地  
電話 73-0401  
水曜日も営業中です。

(夷隅郡警署管内認定第1号)  
真心をこめたサービスの提供を心がけて  
安全にお客様と愛車をご自宅までお届けします

# 代行サービス保障

□受付時間□ PM7:30~AM0:30  
**TEL 0470-68-7848**

○千葉県公安委員会認定第440062号 夷隅郡市内  
○千葉県安全運転管理協会会員 お迎え無料

★家庭で印刷できない  
大判カラーポスター(A1まで)  
1枚より承ります!

# 大量印刷と カラー印刷が得意です!

ご相談ください!  
★「折込チラシ」★「オリジナルデザイン」

**サンキュー印刷**  
株式会社

〒298-0003 千葉県いすみ市深堀182-1 TEL 0470-62-3913

# 一日五厘の学校再建物語

—御宿小学校の誇り—  
大内要三著

いま何故、御宿小学校なのか!? わが町の誇り  
御宿町が全国で注目される理由とは……

46判/定価 本体2000円+税  
定社刊 TEL03-3362-8641 FAX03-3362-8642  
〒169-0073 東京都新宿区百人町4-7-2  
URL :http://www.mado.co.jp/

※本書はウチヤマでご注文いただけますが、ご不便な場合は小社へ  
直接ご注文いただいてもかまいません。

材木・新建材販売

# (有)水義材木店

内地材から外地材まで 何でもOK!!

TEL 0470-68-2752 FAX 0470-68-2360  
御宿町新町11番地

住まいの水まわり、  
住宅設備のことならお任せください

# (有)加方設備工業

給排水・衛生・空調設備設計施工  
TEL 0470-68-2211 FAX 0470-68-2155  
E-mail kahou-s@navy.plala.or.jp  
御宿町久保1808

☆病院よりご遺体の搬送  
☆保冷庫でのお預かり

# 藤ライフサービス

葬 祭 全 般

TEL 64-0070 フリーダイヤル 0120-64-0071  
いすみ市にった4250

浄化槽:清掃・保守点検・修理  
汚水処理施設:保守点検  
その他環境保全総合

きれいな水を家庭から…

千葉県知事登録 東果セ12号・清掃委託第3号  
有限会社 **よしのクリーンサービス**  
夷隅郡御宿町上布施1368-1  
お問い合わせは下記まで・

TEL:68-6613 FAX:68-4301

ドコモ・ソフトバンクから同じ番号でauに変えられる!  
お手続きはカンタン♪その場ですぐにお申しいただけます。

# auショップ大原

お問合せ  
お待ちしております。

TEL 0470-60-1200 定休日/月曜日  
いすみ市日在648-1(国道128号沿い) 営業時間/10:00~19:00

通話可能エリア  
さらに拡大!

auは御宿町実谷、御宿台でも使えます!

※広告による収入は広報印刷代に充てられています。

発行:御宿町 発行責任者:井上 七郎 編集:企画財政課 電話:0470-68-2511(代)  
住所:〒299-5192 千葉県夷隅郡御宿町須賀1522 ホームページ: http://www.town.onjuku.chiba.jp/